

## ラタンアート教室

2月16日(土)、市郷土資料館で体験事業「植物のつるで籠を編んでみよう」が開催されました。25人の参加者たちは、高橋幸子先生から簡単な説明を受けた後に、早速作業に取り掛かりました。途中、先生からアドバイスを受けながら、皆さん見事な籠を作りあげました。参加者からは、「教室に通いたい」という声が多く聴こえました。



## そば打ち体験教室

3月3日(日)、大槻地内にある田舎暮らし体験「お試しの家」でそば打ち教室が開催されました。この「お試しの家」事業を行っている市農業公社職員らが講師となり、そばの打ち方や伸ばし方を指導。昼食時には、講師が作ったそばを皆で味わいました。個人で作ったそばは、各自が持ち帰り自宅で味わうとのこと。参加者は、「先生の作ったそばは太さが均等だ」「家でもやってみよう」とロクに話していました。



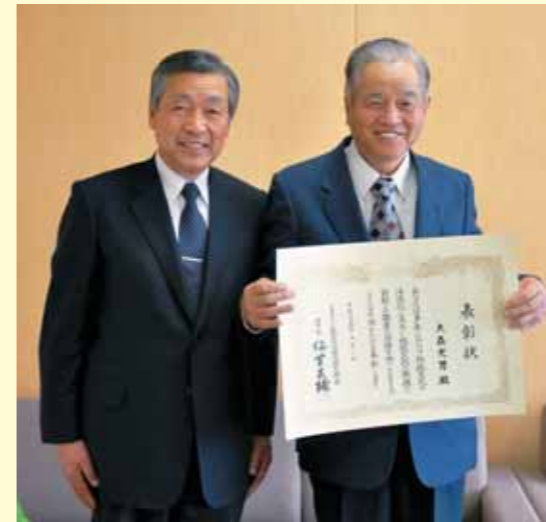
## 山林火災に備えて

3月3日(日)、市消防団による消防防災訓練が行われました。今回の訓練は、水利の確保が難しい山林火災を想定し、コリーナ矢板地内で行われました。2系統(消火栓・自然水利)からの中継送水による消火活動を実施。消火栓からは8台の消防車両、自然水利では、14台の消防車両を連結し、放水訓練を行いました。訓練後は、コリーナ矢板の高瀬区長から「有事の際には、消防団と地域との防災組織との連携の大切さ」が話されました。また藤田団長からは、「いかなる状態でも平常心を保ち活動することが必要。そのために日々精進してほしい」との話がありました。



## 国の地域伝統文化功労者表彰受賞

3月8日(金)、地域の伝統文化の振興に多大な貢献があった方に贈られる、平成24年度地域伝統文化功労者表彰が市教育委員会で行われ、長井の「多賀三島神社岩戸太々神楽保存会」(市指定無形民俗文化財)の大森光男会長に手渡されました。大森さんは、保存会の設立当時から活動に関わり、現在まで14年間会長を務めました。「今後もこの伝統を守っていきたい」と力強く話していました。



左：大森敏教育長、右：大森光男会長

## スポーツ功労賞受賞

2月15日(金)、県公館で平成24年度県体育協会のスポーツ顕彰授与式が行われ、大谷津節子さんがスポーツ功労賞を受賞しました。この賞は、地域の指導者として長年にわたりスポーツの普及・発展に貢献した方に贈られます。今後も地域の指導者として、頑張っていきたいと話していました。



## フェスタ in YAITA開催！

2月23日(土)、24日(日)、「フェスタ in YAITA」が開催されました。このイベントは、主に矢板公民館と農村環境改善センターの市民講座生徒による作品展示や発表、各種体験教室のほか、特別企画のショーや子ども会まつり、図書館まつりなどが合同で毎年行われています。当日は、小雪の降るあいにくの天候でしたが、多くの人が生涯学習館周辺施設を訪れ、交流を楽しんでいました。



豊田小によるオープニングアトラクション



子ども会まつり



特別企画シャボン玉ショー



チャレンジやいたオープニングアトラクション



講座生の作品展示



鉛筆づくり体験教室



絵手紙体験教室